

## エネルギー・資源学会 茅賞受賞者

(受賞者の所属は研究発表当時)

第 回 (年)	研究者	受賞者所属	業績テーマ
第1回 (平成25年)	堀 司	大阪大学	エクセルギー解析によるSOFCの高効率化
第2回 (平成26年)	山脇 宏	東邦ガス(株)	集合住宅におけるスマートエネルギーハウス 実証試験
第3回 (平成27年)	渡邊裕美子	東京大学	建物配置を考慮した地区におけるエネルギー システム導入の長期的評価
第4回 (平成28年)	鈴木 研悟	北海道大学	アクティブラーニングを活用したエネルギー システム教育の実践と教育効果解析
第5回 (平成29年)	魏 啓為	地球環境産業技 術研究機構	気候変動緩和とPM2.5大気濃度低減の双方を考 慮したエネルギーシステムの評価
	原 卓也	豊田中央研究所	ソーラハイブリッド自動車の経済性とCO <sub>2</sub> 削減 効果
第6回 (平成30年)	花井 悠二	電力中央研究所	火力発電の運用性が再エネ大量導入時の電力 需給バランス維持に与える効果の分析
	永富 悠	日本エネルギー 経済研究所	調整力を加味した電源構成モデルによる2030 年以降の電源構成の分析と政策課題に関する 検討
第7回 (令和元年)	木下 裕介	東京大学	自治体スケールのエネルギービジョンを対象 としたフューチャー・デザイン
第8回 (令和2年)	山田 智之	電力中央研究所	欧米のアンシラリーサービス供給における 需要側資源の活用動向調査 -関連制度とリソース実例-